

|    |
|----|
| 番号 |
|    |

## 活動報告書

|                      |                |
|----------------------|----------------|
| 市町村（学校組合）名<br>学校法人名等 | 宿毛市教育委員会       |
| 担当課・担当者職氏名           | 学校教育課 主査 小島 保輝 |

|          |  |          |     |
|----------|--|----------|-----|
| テーマ      | ふるさとの山・川のはたらきを知り、海とのつながりを考える。  |          |     |
| 学校名（学年）  | 宿毛市立橋上小学校（全校）  | 対象児童・生徒数 | 18人 |
| 概要及び実施内容 | <p>1 目標</p> <p>① 「山の学習」を通じて森林のもつ意義を学び、海とのつながりや環境について深く考える。</p> <p>② 地域の人たちとの交流や、山や川での体験活動を通じて、自然の大切さや地域や文化について学び、自然や郷土を愛する心情を育てる。</p> <p>2 活動内容</p> <p>（1学期）</p> <p>① 7月13日 学校周辺の美化・環境づくり（花壇の整備と花植え）</p> <p>② 7月30日 松田川の水生生物を観察しよう。<br/>学校近くの水泳場で、自分達の住んでいる地域にはどんな水生生物が住んでいるか探した。そして、山と川の関わりについて勉強した。</p> <p>（2学期）</p> <p>① 11月10日 学校内および周辺の清掃・環境整備（学校沿道・学校周辺・校内花壇）</p> <p>② ふるさとの山を知る。<br/>11月26日 足摺宇和海国立公園 篠山にて登山とフィールドワークを行った。</p> <p>（3学期）</p> <p>① 3月15日 学校周辺の美化・環境づくり</p> <p>② 3月3日 あげぼの公園、周辺の自然や植物の学習【フィールドワーク】</p> <p>③ まとめと振り返り・感想文</p> |          |     |
| 成果       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校周辺の美化・環境づくりでは、地域の方々に対する感謝の気持ちと郷土愛の向上に繋がった。また、地域の方との交流を深める機会を提供することができた。</li> <li>・身近な自然に触れることで、山への関心や自然への関心が高まった。と同時に、講師の説明を聞くことで自然を大切にすることの必要性を実感することができていた。</li> <li>・この事業を実施することで、山・川・海とのつながりやはたらきを、児童自身が実感でき、自然や郷土を愛する心情を育てることに効果があった。</li> </ul>  |          |     |

## 1 テーマ

『ふるさとの山・川のはたらきを知り、海とのつながりを考える。』

## 2 目標

- ① 「山の学習」を通じて森林のもつ意義を学び、海とのつながりや環境について深く考える。
- ② 地域の人たちとの交流や、山や川での体験活動を通じて、自然の大切さや地域や文化について学び、自然や郷土を愛する心情を育てる。

## 3 活動内容

(1) 令和2年7月13日(月) 学校周辺の美化・環境づくり(花壇の整備と花植え)

学校環境の美化の取り組みとして、全校児童と地域の方で協力して花壇に花植えを行った。植え方など色々な話を地域の方としながら交流でき、環境整備の大切さを教わった。



### 【 児童の感想 】

今日はがんばって花植えができました。きれいなお花を植えたので、みんなでちゃんと水やりをして、きれいに育てて欲しいです。これからが楽しみです。

(2) 令和2年7月30日(木) 松田川の水生生物を観察しよう。

学校近くの水泳場で、自分たちの住んでいる地域にはどんな水生生物が住んでいるか探索、観察をした。川の水はきれいな透明で観察も行いやすくとても勉強になった。そして、松田川上流の坂本ダム管理事務所の敷地課長に講師として来ていただき、山と川と海のかかわりについて教えて頂き、山を守るためのダムのはたらきについてお話を聞いた。坂本ダム放流避難訓練もあわせて行った。



### 【 児童の感想 】

川の水はとっても冷たかったです。でも水中で元気におよぐお魚を観察したり、およいだりしてとても楽しかったし、勉強になりました。これからも山や川を大切にしたいです。

(3) 令和2年11月10日(火) 学校周辺の美化・環境づくり(花壇の整備と花植え)

1学期に比べると、児童が積極的に地域の方に話しかけ、レイアウトなど相談したり、花の名前や育ち方を教えてもらいながら、学校の環境づくりを行った。



【 児童の感想 】

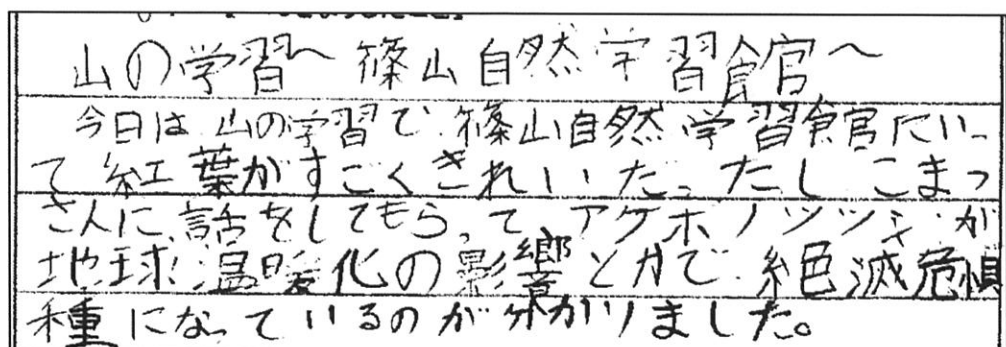


(4) 令和2年11月26日(木) ふるさとの山を知る。 足摺宇和海国立公園 篠山

足摺宇和海国立公園 篠山にて登山とフィールドワークを行った。講師として愛南町一本松支所の小松 幹明様をお招きし、篠山自然学習館にて篠山の自然環境について教えていただいた。学習館内にある資料を見学し、また実際に周辺の自然環境を観察した。身近な自然について学習することで感性を豊かにし、自然の大切さを学習することができた。



【 児童の感想 】



(4) 令和3年3月3日(水) あげぼの公園、あげぼの公園周辺の自然の学習 愛媛県愛南町  
愛媛県愛南町にある、あげぼの公園にてフィールドワークを行った。講師として愛南町一本松支所の小松 幹明様をお招きし、あげぼの公園にて周辺の自然環境について教えていただいた。また、実際に公園周辺の自然環境を観察することや、公園で遊ぶことにより自然を感じることができた。



【 児童の感想 】

わたしは、きょう山の学習であげぼの公園について小松さんの話をきいてから、桜が28もあるのびっくりしました。それと桜はいま病気でさかないけど、わたしは、さいているところをみたいと思いました。

(5) 令和3年3月15日(月) 学校周辺の美化・環境づくり(花壇の整備と花植え)  
卒業をしていく6年生が、下級生と一緒に感謝の気持ちを込めて、学校の花壇に新しい花を植えた。

【 児童の感想 】

今日はがんばって花植えができました。卒業していく6年生のために今までの思いをこめて、みんなで花を植えました。6年生にとって小学生さいごの行事でこんなにきれいなお花を植えることができ、とてもよかったです、楽しかったです。

4 まとめ

学校の環境づくりと地域との交流は、ふるさとを愛する心情を育てるために大きく役立っている。地域の方々の参加も年々増えている。目的をもって積極的に活動することができた。

山、川、海のつながりも、今年度は、自然の山にスポットをあてた勉強を多く設定した。その結果、子どもたちは、山の大切さを実感し自然に対する考えを深めることができた。山の学習事業を通して行っている活動が、山・川のはたらきを知り、海とのつながりを実感することができる良い体験となっている。